



第9回 白山野々市 消防訓練大会

伝統の火を消さない 富奥地区虫送り

〔トピックス〕小学校給食センター 来年夏に供給開始

写真：押野保育園での放水体験（7月4日）

8月号
2013年(平成25年)

広報No.701

第9回 白山野々市 消防訓練大会

6月30日(日)、白山市の松任グリーンパークで消防訓練大会が行われ、野々市市と白山市の消防団27分団、約700人が日ごろの訓練の成果を披露しました。その中、第一分団が総合の部で第3位、第二分団が小型ポンプ操法の部で第1位となりました。

市内の受賞者は、次のとおりです。

(敬称略)

■銀杯を授与する表彰

井守 豊 能村 裕二

竹田 茂継

■功労章

西川 暁

■功績章

宮川美保子

■勤続功労章

伊藤 正浩 竹中 重

山本 俊広 藤波 国隆

紙子 和男

■白山野々市消防連合会長表彰

■永年勤続表彰

小寺くるみ 絹川 哲央

木村 和正 鍵主 宏

宮崎 輝幸



野々市市総合防災訓練

日時 8月25日(日) 8:00～
場所 富陽小学校、野々市中学校
大規模地震が発生したとの想定で、富陽小学校区の16町内会、関連機関など総勢約1,000人が参加して訓練を行います。また、富陽小学校では、心肺蘇生法訓練など、野々市中学校では、炊き出し訓練などを行います。
※8:00に訓練サイレンが鳴ります
問い合わせ
環境安全課 ☎227-6051

子どもたちへの火災予防の普及に

7月4日(休)から23日(火)にかけて、消防署員と市消防団第5分団員(女性分団)が野々市市内13保育園を訪れ、園児への防火紙芝居の読み聞かせと放水体験を行いました。これは、幼少期から火の怖さを知ってもらい、防火意識を持つことを目的に行われたものです。

押野保育園では園児95人への紙芝居の読み聞かせの後に、第5分団員と「火遊びはしません」「花火は大人の人と一緒にします」と声を合わせて約束しました。この後、放水体験が始まると、初めて触れるホースにみんな興味津々。勢いよく飛び出す水に驚きつつも、笑い声が響き渡っていました。



紙芝居を真剣に見入る子どもたち

平成25年第2回市議会 6月定例会

議会だより

一般質問

市政全般にわたり7人が一般質問を行いました。質問者と質問、答弁の要旨は次のとおりです。(発言順)



土地区画整理事業のまちづくりを！

金村 哲夫 議員

土地区画整理事業の認可

Q 野々市三地区(仮称：中林地区、柳町地区、蓮花寺・田尻・堀内地区)の土地区画整理事業認可を何年何月と想定しているのか問う。
A 事業認可の時期は、柳町地区は平成26年7月を、中林地区および蓮花寺・田尻・堀内地区は平成27年9月を想定している。

まちづくり推進協議会の設立

Q 石川県立大学と野々市市との包括的連携に関する協議会に地元住民、コンサルタント、野々市産業戦略会議等々のメンバーを参画させてはいいかが見解を問う。

野々市市議会では議会映像配信(録画)を行っています。
詳しくは

野々市市議会映像

検索

学童保育所の改善策

Q こうさぎクラブについて二階から直接外へ避難できる非常階段の設置と一階の非常口の安全確保を検討の上、早急に改善策が必要と考えられるが見解を問う。

A 建物の規模から法的には屋外避難階段設置の義務づけはないが、火災や事件事故から子どもたちを守るため、次年度に補助金を活用して、屋外避難階段を設置することを検討したい。



当面する教育行政について問う

土田 友雄 議員

Q 次代を担う子どもたちを育てる教育は重要である。教育長との連携でのいちっ子育成を図れ。

A 教育委員会制度改革がどのようなものになるにしても、市民の声を聞き、市民に対して説明責任を果たすことがこのいちっ子の教育につながっていると思う。

Q 人口増加に対応する教育に関する予算、補正予算の対応を問う。

A 教育環境の整備についてはハード、ソフトの両面にわたり重点的に取り組んでおり、今後も鋭意努力していきたい。

Q 保育園児の増加を見れば将来の児童生徒数が見えてくる。施設整備に万全を期すためとして、富陽

小の増加は野々市中にどう影響するのか。また各小中学校の今後の確かな見通しを示せ。

A このままだと平成28年度に想定している。この事態に対応し、平成27年度末までに教室の増築工事を完了したい。児童生徒数については、野々市小、菅原小、館野小は、急激な増加はないと想定している。御園小は、増加を見込んでおり、推移を注視している。布水中は若干の増加を予想しているが、今年の増築工事に対応できると考えている。
Q 市内の全児童生徒には等しく公平な教育環境を提供すべきである。冷房設備のない学校の取付計画

は、どうなっているのかを問う。

▲ 大規模改修工事にあわせ順次整備を進めており、野々市小、菅原小、富陽小は整備済みである。野々市中、布水中は平成25年度中に完了予定で、御園小、館野小はできるだけ早く整備したい。

Q 市内の小中学校はマンモス校だけに教員は突発的な事件、いじめ問題、不登校、父兄の相談など多忙を極めている。教員あつての教育である。教員にゆとりと感性がなくては教育は語れない。教員の勤務実態を聞く。突発的な事件や問題に対して教員だけでは解決出来ないときの教育委員会の対応を示せ。問題の早期解決のためには新たな予算や人



ワンコイン・サービスの拡充

大東 和美 議員

Q 4月1日より、野々市市シルバー人材センターにて、百円券でごみ出しサービスが開始された。「介護サービスから外れた人の中にも、日常生活に困っている人がいる」ということで、野々市市在住のお年寄りが対象（介護認定の有無は問わない）となっている。事前に百円券を十枚つづりで購入し、サービスを受ける際にシルバー会員に渡して利用するもので、利用内容は「玄関前から集積場まで運んでくれる」と新聞報道があった。「電球の取り換え」

手が必要となる。迅速な対応について考えを示せ。

▲ 勤務実態を調査すると、どの小学校も午後10時を過ぎて退校していることが分かった。現在、学校事務量の軽減や会議時間の短縮、ノー残業デーの取り組みなどにより教員の健康管理に努めるよう働きかけている。事件が起きたときはそれぞれのマニュアルに基づき対応している。いじめ問題は、対策チームを立ち上げ組織的に対応している。学校内で早期対応、早期解決することが重要だが、それができない状況になった場合、警察や児童相談所などとの連携や教育支援員などを学校へ投入し解決に努めたい。

「ストープの給油」にもサービスを拡大してほしいとの声があるが、現状の課題について問う。

▲ シルバー人材センターで4月から始められたサービスはごみ出しサービスのみであるが、今後利用者からの要望や課題が整理され、具体的なサービス拡大の検討が行われると思うている。市内の企業においても、身の回りの小さな困りごとを解決するサービスを始めているところもあるが、条件などもあり、なかなかワンコインとはいかないよう

消火栓の接続口の蓋

Q 火災発生時消火栓の水利が重要だが、蓋の形状が何種類があり開放に手間取ることがあると聞く。早急に統一するなどの対策を講ずるべきではないか。

▲ 蓋の形状は、従来の角型が非常に多く、変更に膨大な費用がかかるため、修繕などが必要な箇所より順次丸型へ変更していきたい。

消火栓スタンドパイプの設置

Q 消火ポンプより機動性があり操作が比較的簡単でかつ安価な可搬式スタンドパイプを、各町内会や消火栓付近に配備してはどうか。

▲ 火災発生時において、初期消火は大変重要であり、そのための資機材の整備は当然必要である。4月に自主防災組織の支援を目的に補助金制度を創設したので、この制度を有効に利用し、資機材の整備に努めてほしい。

市の防災、防犯、

交通安全

中村 義彦 議員

Q 防災士の全町内への配備、女性防災士の増員、市独自の育成研修、防災士連絡会への支援や市防災会議への防災士の参加および役割について問う。

▲ 本市において防災士は32人が資格を取得しており、80人の育成を目標に本年度11人の資格取得を支援する。女性防災士はなかなか申し込みがない状況だが、引き続き候補者発掘に努めたい。5月に町内会、自主防災組織、防災士の人に集まっていたとき、地域防災計画を説明する研修会を開催した。今後も継続的に研修を実施していきたい。防災士連絡会へは訓練の場所の提供など、活動しやすい環境づくりに努め、自

ある。

子育てメール配信

Q NPO法人「きずなメール・プロジェクト」と東京都文京区は今年の4月から「子育て応援メールマガジン」を協働事業として全国初の取り組みとして開始した。野々市市でも取り入れて育児に安心を届けてはどうか問う。



行政データの公開と防災

早川 彰一 議員

Q 全国で住民サービスの向上に市所有のデータを一般の利用者がいつでも取り出して利用できる、いわゆるオープンデータでの提供が始まっている。大学やカメラリアでのアプリ開発も期待できるが、市の取り組みはどうか。

▲ 本市においては、6月よりのつてい、のんきーバス停情報と災害避難所情報のオープンデータをホームページに掲載した。オープンデータ化することは本市の情報発信にも役立つと考えており、情報を順次オープンデータ化していく予定である。

▲ 本市では、妊娠中や出産後早期に家庭を訪問するほか、きめ細やかに健診や相談を実施するなど、適切な情報提供に努めている。現在のところ子育てメールマガジンの配信については考えていないが、これまでの顔が見える状況での支援を大切にしながら子育て情報の提供に力を入れていきたい。

同報系防災行政無線の概要

Q 今年度、防災行政無線の実施設計をするが概要を知りたい。音や景観の問題も考えられるが、住民とのコンセンサスはできているのか。また、えふえむ・エヌ・ワンとの連携はどうか。

▲ 法人向けの業務用無線であるデジタルMCA無線での整備を考えている。屋外スピーカーは30カ所程度で、避難所や公園などに設置したい。市民の皆さんからの強い要望により整備するものなので、コンセンサスは取れているものと考えている。情報伝達を確実なものとするため、えふえむ・エヌ・ワンなどの他のシステムとの連携も考えている。

護者の救護など町内会が自主的に訓練をしていくことが大事だと思っている。

Q AEDの地域での認知度、市民への使用の対応について問う。

▲ 設置場所は広報などで周知しており、救急救命講習会などで使用方法の普及啓発に努めている。公共施設に設置してあるものは、施設内での急病人に対応するものであり、貸し出しは考えていない。

Q りんりんマナーアップキャンペーンの効果および、今後の展開について問う。

▲ 昨年の自転車事故発生件数は平成17年と比較し、約半数までに減少したことから効果が得られたと思われる。高校や大学に自主組織の結成を促しながら効果的なキャンペーンを実施していきたい。



高次脳機能障がい支援

西本 政之 議員

Q 高次脳機能障がい支援の在り方に対する考え方と、本市の支援の現状を聞く。

▲ 相談支援を初め、障害福祉など様々な分野が連携して細やかな支援が必要と考えている。支援は、まず障害者手帳を申請することによりさまざまなサービスを利用できるようになり、日常生活や社会生活で

Q 犯罪抑止力に大変効果があるとされる防犯カメラの公共施設への設置や、のっティ、防犯パトローラーカーへの移動式防犯カメラとしてドライブレコーダーの設置を検討してはどうか。

▲ 防犯カメラは、JＲ野々市駅周辺に設置、運用しており、今後犯罪の発生状況を踏まえ、新たな設置場所を検討したい。ドライブレコーダーは防犯対策にも一定の効果があるようなので、今後導入について調査研究したい。

野々市市民の豊かな幸福について

Q 市長の思う野々市市民の幸福度向上の目標や心意気を問う。

▲ 第一次総合計画を着実に進めることが、市民の幸福度の向上につながるものと確信しており、計画推進にまい進したい。

できるだけ不便を感じないよう、総合的な支援を実施している。

Q 高次脳機能障がい者が、地域に潜在的にいる可能性がある。この人達は、障がいとして表に見えにくい点と病名の認知度が低い点で、どことも繋がりがなく、本人や家族が困窮している場合が多い。支援の一つとして「高次脳機能障がいの市

6月定例会議決結果
補正予算など議案14件、議会議案3件が原案どおり承認、可決されました。請願2件が不採択となりました。

件名		議決結果	西本政之	中村義彦	杉林敏	金村哲夫	辻 徳行	川 哲郎	早川彰一	尾西雅代	平野政昭	土田友雄	西田治夫	大東和美	村本道治	田中昭一	北村成人	岩見 博
議案	専決処分（平成24年度野々市市一般会計補正予算第5号）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分（平成24年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算第4号）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分（平成24年度野々市市後期高齢者医療特別会計補正予算第2号）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分（平成24年度野々市市介護保険特別会計補正予算第4号）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分（平成24年度野々市市下水道事業特別会計補正予算第4号）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分（平成24年度野々市市水道事業会計補正予算第3号）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分（野々市市税条例の一部を改正する条例）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分（野々市市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度野々市市一般会計補正予算（第1号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	野々市市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×
議会議案	野々市市自転車駐車場条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	野々市市自動車駐車場条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
請願	野々市市議会委員会条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	教育予算の拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
請願	日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書についての請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×
	治安維持法犠牲者への国家賠償を求める意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×

○＝賛成、×＝反対 ※議長（平野 政昭）は採決に加わりません。

クの確立を求める。

Q 県が電力会社などと締結した協定により、ライフライン事業者から市地域包括支援センターに情報が入り、業務時間外でも対応できることになっている。

Q 景気回復には、フルタイムで働く非正規職員を正職員として雇

Q 非正規職員の雇用は、今それぞれ現場において必要とされる業務の質や量などに応じて判断した結果に基づくものであり、現時点においては、非正規職員を正職員として雇用するルールづくりは考えていない。

Q 地域防災計画で安定ヨウ素剤の備蓄が明確になっていないのではないか。

Q 志賀原発から約60キロメートルの距離にあることから、今のところ安定ヨウ素剤の配備や備蓄をする予定はない。

Q 防災訓練を、災害対策本部と町内会や避難所、消防などの情報伝達・行動を実践的に検証できるものに見直す考えは。

Q 見直しをした地域防災計画に基づき、より具体的に効果が期待できる訓練方法を検討し、見直していきたい。情報伝達訓練は、防災行政無線を整備した後に計画したい。

Q 憲法改定の発議要件を国会議員の3分の2から2分の1にする

96条改定の議論について市長の考えを聞く。

Q 発議要件を緩和する、しないは国会で十分議論する必要があると考えている。国民投票などにより直接私たちが最終判断を行うことになるので、現時点では国会での議論を注意深く見守っていきたい。

Q 風疹予防接種を多くの市民に接種してもらうためには、事業所や近隣自治体と連携した取り組みが必要ではないか。

Q 市内および近隣の医療機関にこの制度を周知するポスターの掲示や既に予防接種を受けた人への助成の申請を勧めてもらうよう依頼した。今後もしろいろな機会をとらえて周知に努めたい。

議会活動

◇6月 6月16日から7月15日

17日 議会だより検討委員会学習会
18日 予算特別委員会
総務常任委員会 教育文化常任委員会
19日 健康福祉常任委員会 産業建設常任委員会
20日 意見書等調整会議 議会運営委員会
24日 全員協議会 定例会（討論・採決）
26日 長野県伊那市議会行政視察来庁

民講座」などの啓発活動も重要と考える。

Q 本市でも相談に乗るだけではなく、市民の皆さんに分かりやすく説明することも重要であるので、今後検討していきたい。

Q 本市にも「相談・支援センター」の設置を検討してはどうか。

Q センターの設置には、各種専門家の配置が必要なため、本市単独での設置は難しいと考えている。

Q 高次脳機能障がい者は毎年増加傾向にある。窓口機能の強化が必要と考える。

Q 県の支援センターと本市とがこれまで以上に連携を密にしてしっかりと対応したいと考えている。

Q 学校現場において、全教職員対象に高次脳機能障がいの知識を高める研修を行え。



改定生活保護法への対応を問う

岩見 博 議員

Q 改定法では、申請は書類によることを要件とするともに、親族の収入や資産の報告を勤務先や銀行に求め、親族に扶養を強制している。そうすると、親族に迷惑をかけられないと申請を諦め、深刻な事態を招くことになる。市の対応を問う。

Q 制度を説明の上、相談者の申請意思が確認できれば速やかに

Q 6月に県リハビリテーション作業療法士の人を講師に、個別対応のあり方について助言をいただいた。教育委員会としても、いろいろな障害に応じた適切な支援ができるよう、関係医療機関などと連携をしていきたい。

Q 臨時応変で柔軟な考えで、支援員の増員が必要である。

Q 今年度3人増員し、13人となった支援員を最大限に活用していきたい。

のっティとのんキーの運賃

Q 両者の運賃体系の違いを周知するため、新たな方策を示せ。

Q のんキーの運賃を周知する方法は、従来のパンフレットなどのほか、新たにバス停などでも周知できる方法がないか運行事業者と相談の上検討していきたい。

Q に申請書をお渡ししており、適切に対応している。本市では現在でも扶養義務者への照会が行っており、その照会内容などもこれまでと同様であり、法改定後も特に変更はないと思っている。

Q 孤立死をなくすために、ライフライン事業者が異変を感じたら行政に情報が寄せられるネットワー

28日 白山野々市広域事務組合議会臨時会
◇7月 9日 議会運営委員会

市感謝状

◆佐久間 由孝氏 文化会館フォルテに対し、市花木であるツバキ（白侘助、四海波各1本）を寄贈された
◆喜多林 富雄氏 市福祉基金に金員を寄附され、福祉の振興と発展に多大な貢献をされた
◆田中 淳子氏 市福祉基金に金員を寄附され、福祉の振興と発展に多大な貢献をされた

ご寄附

ありがとうございます

■市福祉基金
▽野々市リフレッシュ様から 3万1561円
▽マリーゴールド様から 2万1000円
■市社会福祉協議会基金へ
▽田中 淳子様から 50万円
▽匿名の方 1万8210円

入札結果

1000万円以上（税込み）
6月分入札

事業名	予定価格	落札価格	落札者
(仮称) 富奥地区防災コミュニティセンター建設工事（建築工事）	3億8220万円	3億7275万円	兼六・河合特定建設工事共同企業体
(仮称) 富奥地区防災コミュニティセンター建設工事（電気設備工事）	7035万円	6667万5千円	北菱電興(株)
(仮称) 富奥地区防災コミュニティセンター建設工事（給排水衛生設備工事）	4441万5千円	4179万円	みなみ設備工業(株)
(仮称) 富奥地区防災コミュニティセンター建設工事（空調設備工事）	5124万円	4809万円	三谷産業コンストラクションズ(株)
公共下水道事業 道路舗装復旧工事 押越処理分区 第18工区	1113万円	1050万円	有宏建設(株)
25－3 東部配水区配水管更新（耐震化）工事 第1工区	1816万5千円	1701万円	山崎商事(株)
25－13 東部配水区配水管更新（耐震化）工事 第3工区	2667万円	2499万円	中部産業(株)
25－14 東部配水区配水管更新（耐震化）工事 第4工区	2457万円	2307万7950円	(株)橋設備工業
25－17 南部配水区配水管更新（耐震化）工事 第6工区	2047万5千円	1921万5千円	(株)吉田パーナー機工
25－21 南部浄水場機械電気設備工事	1億80万円	9240万円	(株)柿本商会

介護予防シリーズ ③



〈問い合わせ〉
地域包括支援センター（市役所1階）
☎227-6067



6月号では認知症の種類についてお話しし、大きく分けてアルツハイマー型認知症と脳血管性認知症があることが分かりました。

今月号は『認知症の症状』についてお話しします。脳が何らかの原因で死んだり働きが悪くなると、中核症状が現れます。さらに、性格や素質、環境やストレスが加わると周辺症状が現れることがあります。

脳細胞の働きが低下



中核症状

認知症になったら
個人差もあるが、
誰でも起こる症状
である。



物忘れ

日や場所が分からなくなる

理解力・判断力が低下する

計画や手順を考えることが出来なくなくなる

その他

性格・素質

環境・心理

周辺症状

妄想

幻覚

徘徊

暴力

夜間せん妄

抑うつ

睡眠障害

その他

周辺症状が出ると自宅での介護がとても大変になってきます。◎環境を変えない◎ストレスを与えないことで、周辺症状を防げる場合がありますよ。



認知症の人に出会った時、症状をしっかりと理解しておく対応が違ってきます。
認知症という疾患から起こる症状だという理解があれば、本人をむやみに怒ることはないでしょう。

☆認知症相談窓口☆

市では認知症に関する相談を市内6カ所のグループホームで行っています。「これって認知症かな？」「こんなときどう対応したらいいの？」など、認知症に関することを相談してみませんか？近くの相談窓口を利用ください。

□イエローガーデン金沢・白山	柳町36-2	☎275-9771
□グループホーム新生	押野6-145	☎246-5505
□グループホームあんのん	新庄2-14	☎246-7700
□グループホームつばき・れんげ	蓮花寺1-1	☎294-3737
□めいりんの里	下林3-280	☎248-8200
□レインボー1	高橋町2-12	☎246-5740

伝統の火を消さない

富奥地区虫送り

麦わらを使った火祭りとして、夏の風物詩となっている虫送り。市内では今も富奥地区、押野、御経塚でこの伝統行事が受け継がれています。

富奥地区 実行委員会を発足

今年度から富奥地区では20町内会の町内会長を中心とした「富奥地区虫送り実行委員会」を発足させました。また有志

による富奥地区虫送り保存会も新たに創設され、双方が協力して新たなスタートを切りました。
富奥公民館の主催行事として、10数年前までは、同地区の青年団が活躍し、企画・準備・運営などを行い、伝統行事を盛り上げてきました。しかし担い手の減少により青年団は解散。昨年までは祭りを盛り上げたいと考える有志の皆さんで行ってきました。

第25回市社会福祉大会



市社会福祉大会が7月6日(土)、文化会館フォルテで行われました。この大会は、住民参加による誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し開催されました。式典では、福祉に貢献された次の方々が表彰されました。(敬称略)

■社会福祉団体役職員

中村英世、西川省造、村田整一、土田光子、平野悦子

■社会福祉施設職員

大庭大樹、澤村智宏、本庄道子、紅谷恵子、飛永尚子、松本ゆかり、河田清恵

■ホームヘルパー 棚木和恵

■社会奉仕活動者

村本進一、本多郁夫、石川久雄、大橋美知子、吉本とめ、河合万利子、杉野泰枝

■介助功労者 山本モト



岡本 正さん

みんなの記憶に残るものに

富奥地区虫送り実行委員長の岡本正さんにお話を聞きました。「富奥村のころは14集落、約2700人だった人口も今や20町内会、約7500世帯19500人にもなりました。以前に比べると人口は増えましたが、地域活動に参加する若者が減り、運営が難しい現状が続いていました。明治以前から続き、代々受け継がれてきたこの伝統行事をなくすわけにはいきませんし、新しく野々市に來られた人にはぜひ知ってほしい。子どもたちにも積極的に参加して、野々市を良きふるさととして愛着を持ってもらい、将来の担い手として育ててくれたらうれしいですね。多くの人の記憶に残るように、またこういう行事を通して少しでも地域のつながりが生まれ、隣近所の顔が分かる、そんな地域づくりにも一役買っていたらいいなと思います」

炎と音がみだれ舞う

今年は7月20日(土)、スポーツランドふれあい広場で開催されました。天候にも恵まれ、約1000人が詰めかけ盛り上げました。高さ15mの大松明が燃え上がり、各町内から集結した若衆が太鼓を激しく打ち鳴らしました。その後、会場横のふれあいホールでは、子ども相撲大会が開かれ、約200人の子どもたちが熱戦を繰り広げました。



おすすめの本

BOOK REVIEW



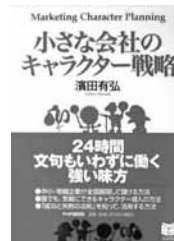
● 子ども向け

ウエズレーの国

ポール・フライシュマン／作
あすなる書房

いじめられっ子で、ひとりぼっちの男の子が始めたスゴイ自由研究とは？それは、植物から、食べ物や衣服や遊びを生み出す“自分だけの文明”をつくることだった。

図書館お役立ち情報：「あの星座は何？」わからないときは図書館で調べよう。君の研究をキラリとかがやかせるとあるよ！



● 大人向け

小さな会社のキャラクター戦略

濱田 有弘／著 PHP 研究所

子どものように愛情を込めて育てれば、そのキャラはあなたの会社の発展に、大いに尽くしてくれる。作って損はない、キャラクターを活用した営業活動とは？

● 今月のおはなし会

と き：8月10日(土)、24日(土)
午前11時から
場 所：図書館1階
児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の
読み聞かせです。
誰でも自由に
参加できます。

● 今月の展示図書

『新美南吉生誕100年』をテーマに、
図書や絵本を集め、展示します。展
示期間中は貸出できませんので、予
約をお願いします。

かがやく瞳

KAGAYAKU HITOM



みんな笑顔で すごせるように ふじひら保育園



今年は、新しいお友達が28人仲間入りしました。毎日元気な声があふれる、ふじひら保育園です。おかげさまで、開園から5年目を迎えました。外遊びが大好きな子どもたちは、天気の良い日は、お散歩、園庭遊びを楽しんでいます。外に出る子どもたちのイキイキした笑顔がまぶしい！地域の人にもお世話になり、今年から年長組さんが富陽小学校横“せせらぎ広場”で花の植栽体験をしています。自然環境に触れる楽しさ、色とりどりの花が咲きそう期待感を味わえる体験となりました。

また、今年度から3、4、5歳児は月2回の体操教室にもチャレンジ。マット、鉄棒、跳び箱などの運動用具に興味、関心を持ってもらえるとうれしい！全身を使い運動することで、体力増進にもつながるように！

子どもたちが、たくさんの経験を通して育つ心や身体の成長を、あたたかく見守り、保護者と共に喜び合いたいと願っています。何より子どもたちが「楽しかった～！」「おもしろかった～！」と、笑顔でいっぱいになる保育園でありたいと思っています。

トピックス TOPICS

小学校給食センター 来年夏に供給開始

市の新しい学校給食センターの起工式が6月21日(金)に太平寺3丁目の現地で行われました。栗市長は「子どもたちに安心で安全なおいしい給食を提供できる。食育の推進にもつながる」とあいさつしました。

学校給食施設としては、県内で初めてPFI事業方式を利用し、設計、建設および維持管理・運営を一体的に行うことで民間事業者のノウハウを活用していきます。



給食センターの完成予想図。市花木ツバキをイメージ

来年2学期に運用開始する新施設は、鉄骨2階建てで延べ床面積約1830㎡。調理場のほか食育活動用のホールを整備し、2階には見学エリアも設けます。1日あたり3500食程度の調理が可能で小学校5校分の給食を提供します。これにより、隣接する既存センターと合わせて、市内7小中学校の給食は全てセンター調理方式に変わり、安全安心でおいしい給食を提供していきます。



市、学校、工事関係者ら60人が工事の安全を祈願

広告募集中

1 枠：5.6cm×5.6cm
掲 載 料：月額2万円(税込)
※6カ月連続掲載で10万円
(1カ月無料)
入稿方法：完成原稿
問い合わせ
市民協働課(☎227-6056)

残り1戸(1LDK) になりました。 つばきの郷住宅

＜入居資格＞
月収158,000円以上の世帯のうち
(上記の月収を超える見込みの方を含みます)
・18歳未満のお子様のいる世帯
・申込者が60歳以上の夫婦の世帯

入居者募集中

建築住宅課(227-6087)まで

富士の湧水

富士山麓 地下200mから
天然水を宅配でお届け。

▼詳しくは
富士の湧水 検索

▼お問い合わせは イワタニ北陸部
0120-61-2455
野々市市下林4-567

29 野々市検定

正解は
14
ページ

新しい発見があるかも!?野々市のことをどれくらい知っていますか？

- 第1問** 富樫氏の館は、守護所として当時の加賀国の政治・経済の中心地となったところだが、その館があったとされる場所は市内のどこか？
A 御経塚 B 末松
C 住吉町 D 本町2丁目
- 第2問** 現在、市消防団は何分団まであるか？
A 4 B 5 C 6 D 7
- 第3問** 富奥地区の虫送り後、スポーツランドふれあいホールで行われている催しものは次のうちどれ？
A かるた B 相撲
C バドミントン D サッカー

ぼくの夢わたしの夢 DREAMS

看護師
になりたい
徳野 愛莉さん
野々市小学校1年生



冒険家
になりたい
山本 忠臣くん
御園小学校3年生



『もしも』の時の安心と信頼

会員募集中 フューネラル倶楽部
JAのいちコスモスの会

JA指定ホール 天祥閣
フューネラルホール
野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル
0120-800-448
URL http://www.tensyoukaku.co.jp

入院に強い保障 入院保障2型

月掛金 2,000円で
入院日額 10,000円
(18歳～60歳の保障額)

お問い合わせと資料のご請求は

0120-63-5011

共済取扱団体/石川県認可

石川 県民共済 生活協同組合

〒920-0901 金沢市杉三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索

JR野々市駅南口 新しい街。

野々市 つばきの郷 宅地(保留地)分譲中!

◎坪単価 19.6万円～ ◎販売価格 1,100万円～
野々市市西北部土地区画整理組合
石川県野々市市三日市町104-1 TEL.076-246-3301
URL http://www.dimp.net/tsubakinatosato/

広告欄



3人が新しく入会され、にぎやかな懇親会となりました

感謝の気持ちをもって味わう

地場産物を使用した給食献立（サマーカレー）

7月19日(金)、市内の小中学校の給食で地元産の食材を使ったカレーが提供されました。これは、食材を通して、生産や流通に関わる人たちを知り、食への感謝の気持ちを育むことを目的に平成18年から毎年行われているものです。生産者が訪れた菅原小学校の5年生の教室では、児童が「野菜がたくさん入っていて、甘くておいしい」と話すと、生産者の北村邦夫さんは「好き嫌いなく食べてくれるのが一番うれしい」と笑顔を見せていました。



おかわりする児童をたくさん見かけました



開花を心待ちにして水やりを行う児童

野々市の魅力を全国へ

東京野々市会総会

東京野々市会の今年度総会と懇親会が7月6日(土)、東京都文京区の都市センターホテルで開かれ、会員ら21人が出席しました。

中嶋一郎会長が「躍進を続けるふるさと野々市を応援していきましょう」と呼びかけ、栗市長が「住みよいまちづくりのため、今後ご協力をお願いしたい」と述べました。会員でサクソフォン奏者の作田聖美さんは、9月に文化会館フォルテで開催するコンサートのPRをしました。

まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 ☎227-6056

世代を超えて愛されるジャズ！

フォルテ ステージ・オン・ステージ vol.5

文化会館フォルテ大ホールの舞台にステージと客席を作る「ステージ・オン・ステージ」の5回目が、6月30日(日)に開かれました。

今回は「世代を超えるジャズ！」と題した、幅広い年代の演奏者を集めたジャズライブ。最年少の高雄飛さん（錦丘高3年）が「初めてのホールライブで、すごくワクワクしています」と話し、その気持ちを乗せた即興曲で幕を開けました。その他3組が出演し、観客120人を盛り上げました。



大ホールなのに、間近で演奏が楽しめる贅沢なライブにうっとり

大きく花開く日を心待ちにして

「NAOKO☆宇宙アサガオ」の開花

こどもセンター放課後子ども教室に参加している児童15人と職員が、情報交流館カメラアでアサガオを育てています。これは平成22年に元宇宙飛行士の山崎直子さんと一緒に宇宙を旅したアサガオの子孫で、名前は「NAOKO ☆宇宙アサガオ」。カメラアがJAXA連携事業を実施している縁で、宇宙少年団福島分団きぼうの大野裕明分団長からいただいたものです。7月8日(月)にみんなで観察し、7月中旬には待望の一輪目が咲きました。カメラア来館時にぜひご覧ください。



地域美化を子どもに伝える大切な機会でした

みんなで一緒に！まちをきれいに

子どもと大人のまちぐるみ美化清掃

7月7日(日)、“ののいちっ子を育てる”市民会議と連合町内会が主催する「子どもと大人のまちぐるみ美化清掃」が開催されました。今年の美化清掃は、強く雨が降った時間帯もありましたが、大部分の町内会で行われました。あやめ町内会の御経塚あやめ公園「木の広場」では、母親と一緒に参加した子どもたちが、近所の大人から声を掛けてもらいながら、せん定された木の枝や落ち葉などを拾っていました。みんなの気持ちが一つになった公園は、すっきりきれいになりました。

犯罪や非行のない明るい社会へ

社会を明るくする運動街頭宣伝活動

7月は社会を明るくする運動の強調月間として、市保護司会、更生保護女性会ら23人が7月6日(土)に文化会館フォルテで、街頭宣伝活動の一環としてチラシの配布を行いました。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生、援助のための地域活動について、広く国民の理解と協力を得ようとするものです。保護司会の北村博さんは「犯罪からの立ち直りには本人自身の力のほかに地域の支えも必要。多くの皆さんに周知していきたい」と話していました。



街頭宣伝活動に足をとめ、説明に耳を傾ける来場者

伝統文化に触れる

県民移動能「野々市市能楽鑑賞会」

6月25日(火)、文化会館フォルテで布水中学校全生徒を対象に金沢能楽会主催の県民移動能「野々市市能楽鑑賞会」が行われました。

これは、伝統ある加賀宝生の舞台に生徒が触れることで、能楽への理解を深め郷土文化を肌で知ってもらうことを目的に行われたものです。

楽器体験に参加した生徒たちは、「きちんと音を出すのが難しかった」と話すなど緊張した面持ちで先生の指導を受けていました。



初めて触れる楽器に悪戦苦闘する生徒たち

H25.6.16 ～ 7.16 受付分

■ 6 月末現在の人口（ ）は前月比			■ 6 月中の人の動き		
人 口	50,081 人	(+ 63)	転 入	248 人	
男	25,536 人	(+ 55)	転 出	208 人	
女	24,545 人	(+ 8)	出 生	39 人	
世帯数	21,859 世帯	(+ 20)	死 亡	16 人	

※住民基本台帳に記載されている数字です

うぶいえ																							子の名	親の名	住所						
中村	沢野	小中	桂	吉田	山田	下農	金瀬	崎田	中島	中川	北野	吉場	山中	城岸	表	杉本	虎本	勘田	喜多	榮代	菜々子										
翔一	結亜	頼夢	朝飛	綾音	蒼人	龍平	琉聖	花のん	渓史	結彩	羽麗	馳大	奏登	夕璃	夏芽	樹生	龍生	結翔	歩武	蒼真	岳斗										
良恵一	ゆかり	聡明	由紀	麻正	祥智	崇恵	千佳	拓史	裕美	えい	絵法	美代	慎太	奈緒	こず	英基	要裕	明子	芽久	正晴	美千	隆宏	由紀	絵梨	洋平	智恵	光代	香菜	敬史		
白山町	稲荷4	押野4	太平寺1	新庄2	中林3	御経塚3	栗田1	新庄6	新庄3	藤平田1	栗田4	二日市町	御経塚4	押越1	矢作4	堀内3	押野5	徳用町	三日市町	若松町	野代2										
篠島	北川	山口	寺本	金山	村上	福田	梅下	梁井	濱秋	中山	杉田	白田	山本	南	板谷	北本	濱谷	木村	北村	村中	久保	大畑	石田	橋本	橋場						
彩羽	依弦	竜青	崇倅	海桜	雄哉	夏菜	乃夏	真穂	琥稀	愛琉	都喜	希丸	愛莉	煌牙	千花	莉乃	茉那	優吾	稀琉	莉夏	悠翔	岳斗	悠真	大翔	彩乃						
奈津	明哲	加奈	英治	美喜	哲平	千恵	元沙	裕二	有沙	理恵	悠佳	真由	正美	はる	壮志	朋美	真恵	雄一	菜穂	陽樹	裕敏	太雅	祐代	祐介							
彩大亮	春菜生	忠毅	真紀	智紀	日香	慎景	康浩	奈緒	加奈	俊治	美喜	哲平	千恵	元沙	裕二	有沙	理恵	悠佳	真由	正美	はる	壮志	朋美	真恵	雄一	菜穂	陽樹	裕敏	太雅	祐代	祐介
位川	栗田1	上林4	栗田6	新庄5	押越1	中林3	新庄6	徳用町	三日市町	三日市町	中林1	御経塚3	稲荷4	二日市町	押越1	位川	栗田6	白山町	中林5	押野5	新庄1	本町4	本町5	郷町	本町1						

松田	寺高	笹世	坪角	野川	三尾	本臣	田橋	河武	川清	森戸	宮崎	佐々	外山	宮本	新天	佐炭	上野	古保	岡林	亀田	平安	石谷	中倉	吉倉	島崎	小稲
本村	西橋	本良	野野	本上	好谷	田中	村藤	村原	清原	戸崎	島崎	々々	山本	木下	谷谷	野谷	谷口	保林	藤奈	田野	安野	谷谷	倉倉	崎崎	稲稲	
早優	加香	裕夜	徳広	季良	七淳	佐伸	直治	尚貴	葉純	里康	元裕	直樹	友翔	ア津	友亮	侑美	康奈	緒佳	和美	康弘	佳和	麻倫	絵司	建美	介介	
華二	奈満	菜次	子玄	子宣	子平	夕暢	季行	美郎	子宏	子映	弘通	気子	紀吾	キ季	里二	記久	子平	美宏	奈弘	奈弘	倫司	美介				

氏名

たかさ

津 藩																							前住所										
津幡町	栗田3	堀内5	下林4	小松市1	中林1	新庄4	本町1	本町1	金沢市4	広島県3	御経塚3	本町1	新庄4	金沢市5	押野5	富山県	福井県	押野6	内灘町1	藤平町1	新庄4	新庄6	新庄6	新潟県	菅原町	住吉町	白山市2	能登町6	押野6	清金3	下林3	新庄2	津幡町2
白山町	栗田3	堀内5	下林4		中林1	新庄4	本町1	本町4	御経塚3			本町1	新庄3	押野5	稲荷4	押野6	藤平町1	新庄4	新庄6	稲荷1	押野5					押野6	下林3	新庄2					住所

渡邊他榮子	谷口よしみ	中野ミヨ子	喜多直次	中村まり子	伊藤みさ	中島忠義	元正昭	林敏昭	中村炳基	田中みゆき	須河照雄	寺西幸栄	阿部憲夫	西村文子	吉村卓也	北川愛子	中川敏子	中口幸子	氏名	おくやみ	中山瀬口	野谷桑内	宮崎崎	松原祐華	中伊藤実洋	松井里邦	岩田美隆	鍋倉隆志	阿折健美	吉岡良崇	古澤朋香	源野佳織	山松翔太	横川亜明	田前美明	東中翔太		
下林4	新庄3	押野1	本町3	太平寺2	栗田3	御経塚3	三日市町	三日市町	三納2	押野4	新庄1	上林2	住吉町	末松1	菅原町	中林1	二日市町	本町4	住所		中林1	中林1	金沢市	金沢市	金沢市	白山市	白山市	奈良県	愛知県	金沢市	白山市	徳用町	徳用町	福井県	二日市1	白山市	川北町	扇が丘
92歳	83歳	96歳	89歳	76歳	90歳	72歳	86歳	61歳	59歳	93歳	82歳	80歳	73歳	93歳	77歳	93歳	87歳	77歳	年齢		中林1	三納3	本町6	中林1	二日市町	栗田6	堀内5	徳用町	二日市1	二日市町	二日市町	扇が丘						

中山	野谷	宮松	中伊	松岩	鍋和	阿吉	古横	源山	横松	田東
瀬口	桑内	崎原	村藤	井田	倉田	折岡	澤川	野松	川前	中
由彰	亜紀	祐華	実洋	美隆	未健	良崇	朋香	佳翔	亜太	翔太
貴一	希彰	華翔	里邦	希正	来志	美崇	志明	織太	美明	綾太
中中	金金	金金	白中	白奈	愛栗	金白	徳徳	福福	白川	川
林林	沢沢	沢沢	山林	山良	知知	沢沢	用用	井井	山山	北北
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
中	三	本	中	二	栗	堀	徳	二	二	扇
林	納	町	林	日	田	内	用	日	日	が
1	3	6	1	市	6	5	町	市	市	丘

おくやみ

いちおし市民

市内で活躍する人を紹介します。



片山 千里さん
(野々市中学校 3 年、住吉町)

競歩を始めて約2年。なんとそんな短期間で全国トップにまで登りつめた片山さん！競歩の好きな所を尋ねると「うーん：まだ始めて間もないので難しいですが、大好きな競技です」と話してくれました。

きっかけは怪我から

中学校1年生の時は長距離ランナーとして陸上をしていました。ですがその年の冬に足を怪我してしまつて…。始めは姿勢よく歩く練習としてリハビリのつもりで始めたんです。その後は両立して行っていたんですが、先生の勧めもあつて今は競歩1本に全力を注いでいます。

姿勢を意識して

現在は、週6日練習しています。正直言つてきついです。競歩は姿勢が大切だと言われていたんですが、疲れてくるとどうしても悪くなつてしまつて…。そこをいかに保てるかが勝負なので、今は良い姿勢を常に意識しながら練習しています。

夢はオリンピック

目標は10月に行われる第52回全日本ジュニア競歩大会で優勝することです。昨年は2位だったので今年はリベンジしたいです。夢はオリンピックに出て活躍すること。テレビに出てる選手を見るとカッコいいなあと思いますし、憧れます。



今月の表紙

7月4日(木)に押野保育園で行われた放水体験の様子。消防署員のアドバイスのもと、ホースを2人一組で持ち、「セーの」でレバーを押します。勢いよく飛び出す水に驚いて固まってしまう子や興奮して大はしゃぎする子の姿が見られました。消防車の前で記念撮影などして、楽しみながら防火の大切さを学びました。

テレビ広報 金沢ケーブルテレビネット

デジタルハイビジョン009ch

ののいちふれあい通信

8:00~8:30、18:00~18:30

ラジオ広報 えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

ホームタウン野々市

月～金/ 6:30~7:00、11:15~11:55、16:00~17:00

音訳グループ Camellia がーりあ

声で聴く「広報野々市」問い合わせ 橋野 千恵子 (☎248-2521)

音訳グループ「カミリーア」が、毎月広報野々市を録音したテープを作っています。また、地域ポータルサイト「ののいちタウン情報局」でも、聞くことができます。目の見えない人だけでなく、活字が読みにくくなったという人もご利用ください。



【野々市検定回答】

(問題は 10 ページ)

【第1問】C 住吉町

平成6年度の発掘調査では住吉町地内より館の堀の一部が確認された。

【第2問】B 5

分団は地域ごとに分かれ、第5分団のみ女性分団となる。

第1分団：本町地区 第2分団：富奥地区 第3分団：郷地区

第4分団：押野地区 第5分団：女性消防員

【第3問】B 相撲

子ども相撲大会が毎年開催されている。以前は大人の大関相撲も行われていて、県内各地から大勢の力士が集まっていた。

編集後記

●7月7日(日)、子どもと大人のまちぐるみ美化清掃取材しました。取材途中から強い雨が降ってきましたが、市民の皆さんは清掃活動に奮闘。ご苦労様でした。この取材の時に、何人もの市民の人から「おはようございます」と挨拶され、美化清掃を主催するののいちっ子を育てる市民会議が推進する「愛と和のひと声運動」が市民に浸透していると感じました。(Y・K)

●市公式フェイスブック「いい日、野々市」を開始して1カ月が経ちました。市の催しなどを担当職員自らが紹介するフェイスブックでは、広報紙ともホームページとも一味違う情報発信をしています。催しに参加した人がコメントをくれたり、県外の人から「いいね！」を押してくれたりと、毎日、皆さんからの反応を楽しみにしています。ちょっとした空き時間に「いい日、野々市」はいかがですか。アドレスは、裏表紙の帯にあります。(M・S)

コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



富樫館跡の石碑

石碑の裏には、富樫館の場所について「富樫氏累代の居館したところ富樫城とも言い九艘川と新兵衛川を外壕（堀）とした区域である」と刻まれています。（バス停「工大前駅」から徒歩1分）



のっティで巡る
ののいち探訪⑭



野々市工大前駅が目の前



富樫館跡地

工大前駅 (中央ルート②)

今回は工大前駅で下車してみました。周りを見渡すと、学生向けのアパートが立ち並び、多くの学生を見かけました。

駅の敷地内で「富樫館跡」と書かれた石碑を発見。昔ここに富樫館があったのかな…と思いきや、江戸時代の絵図や文献などによるとこの場所より南方にあったと伝えられています。石碑建立は、1967年（昭和42）、金沢工業大学と富樫卿奉賛会が、館の存在を広く知ってもらうために、人通りが多いこの場所を選

んで設置したとのこと。その後、平成6年度の発掘調査では住吉町で館の堀の一部が確認され、南北朝期以降の館の場所が明らかになりました。

本町2丁目の田村さんにお話を聞きました。

「富樫氏は平安時代から加賀を代表する有力な武士で、野々市を語る上で重要な人物です。石碑建立には、一千年の輝かしい歴史のあとを讃える意味合いも含まれているんですよ」

案内人

田村 昌俊さん



本町地区老人会「百働会」では、毎年9月20日の一斉社会奉仕の日に合わせて、石碑周辺の清掃活動を行っています。駅周辺は人が多く通るところなので、きれいな環境を整えて、多くの人に見てもらいたいですね